



2008年3月期 中間決算説明会

2007年11月30日
ディービーエックス株式会社
(証券コード:3079 JASDAQ)



I 会社概要

p.2

II 決算(実績と予想)

p.12

III トピックス(人工血管事業) p.19

I 会社概要

II 決算(実績と予想)

III トピックス(人工血管事業)

会社プロフィール

- 社 名 ディービーエックス株式会社 (DVx Inc.)
- 代 表 者 代表取締役社長 若林 誠
- 設 立 1986年4月1日
- 資 本 金 321,179,600円 (2007年9月末現在)
- 業 績 (非連結、2007年3月期)

売 上 高	9,911百万円
経 常 利 益	364百万円
当期純利益	193百万円
- 事業内容 医科向け治療機器・診断機器などの販売
循環器領域を中心に事業活動を展開
心臓ペースメーカー、電極カテーテル、
新医療デバイス製品など

当社の事業領域・先進医療分野の商品群

先進医療の普及・拡大に貢献 循環器分野に特化

不整脈(徐脈・頻脈等)の治療

心臓ペースメーカー



電極カテーテル



ICD(植込み型
自動除細動器)



アブレーション
カテーテル



虚血(心筋梗塞・狭心症等)の治療

自動造影剤注入装置
「ACIST」



PCI
バルーンカテーテル



エキシマレーザ
血管形成システム

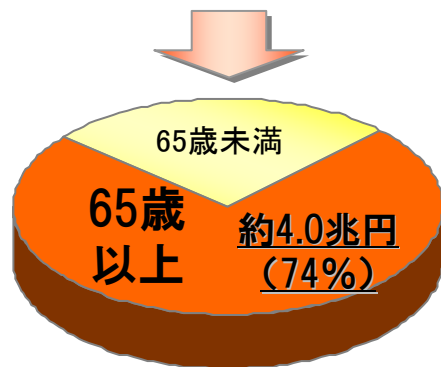
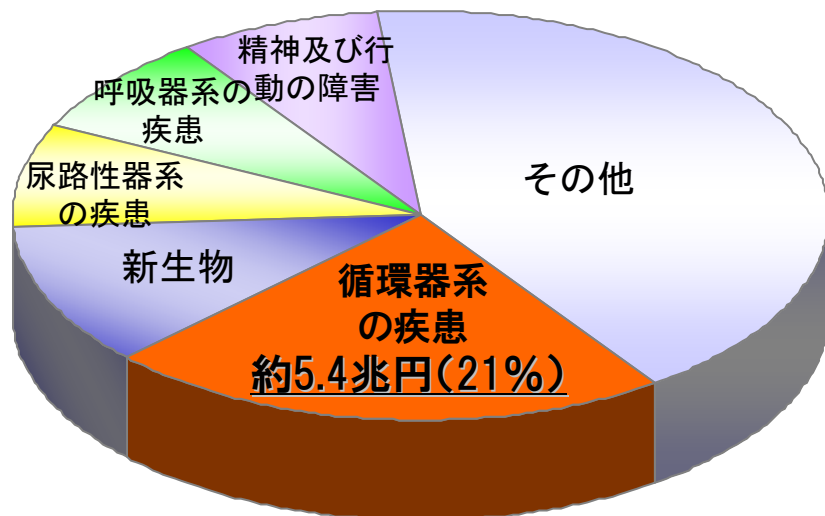


循環器専門であることの意義・循環器分野の市場

65歳以上の人口の増加 ⇒ 循環器分野は成長市場

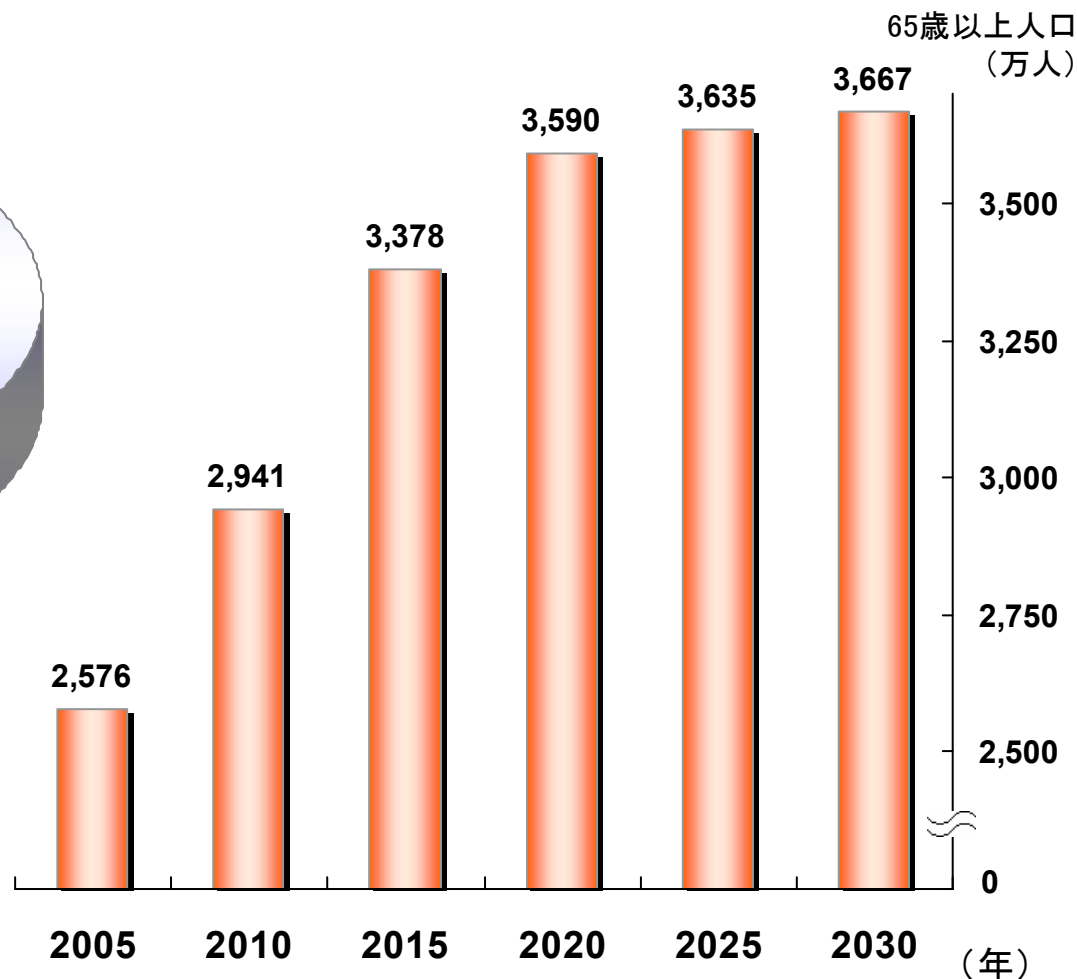
国民医療費(推計)における
循環器疾患の位置付け

総医療費: 約25兆円



資料: 厚生労働省「国民医療費の概況」(2005年度)

わが国における65歳以上の人口推計



資料: 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(2006年12月推計)
出生中位(死亡中位)推計を使用。

当社商品の紹介①：不整脈関連商品

心臓ペースメーカーの販売とフォローアップを目的に創業



心臓ペースメーカー ⇒ **徐脈を治療**する機器

- ・心臓の拍動が低下すると心臓の代わりに刺激を発生させる。
- ・絶えず心臓を監視して“作動”と“待機”を繰り返す



創業当時の「心臓ペースメーカー」治療の状況を一変

- ・患者の定期外来の定着化と機器作動プログラムの調整
- ・機器の変化や設定変更後の柔軟な対応

医師との強固な信頼関係⇒当社事業の基盤を構築
徐脈領域のみならず、**頻脈**領域にも展開

電極カテーテル



アブレーション
カテーテル



ICD(植込み型
自動除細動器)

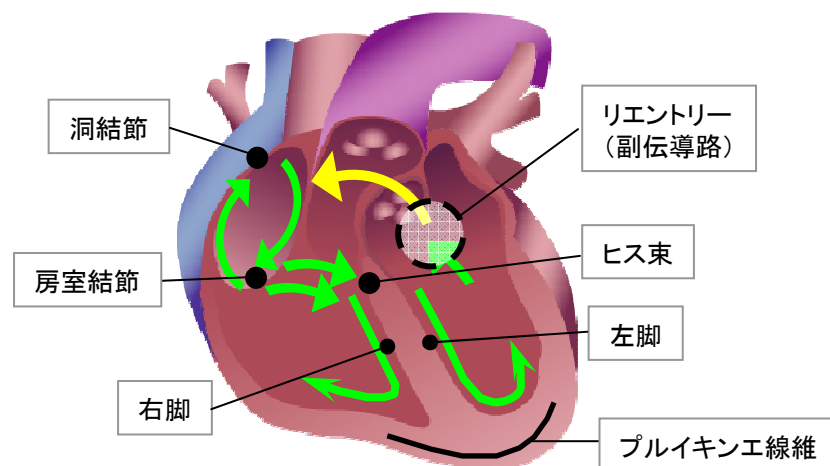


(ご参考)アブレーション(心筋焼灼術)について

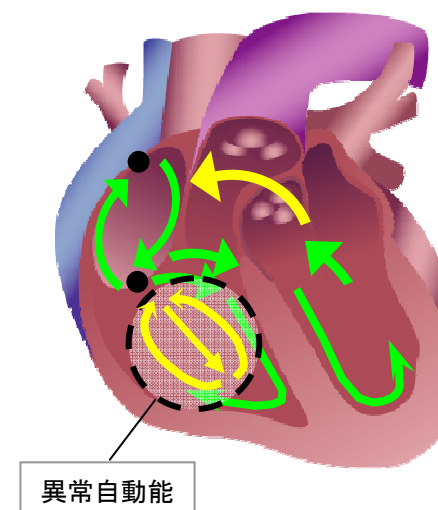
頻脈の根治療法「アブレーション(心筋焼灼術)」とは

- ・WPW症候群では確立された治療法。比較的新しく、現在も適応症例が拡大中。
- ・心臓内に留置した電極カテーテルに高周波エネルギーを通電して、心筋組織を焼灼して壊死させる。

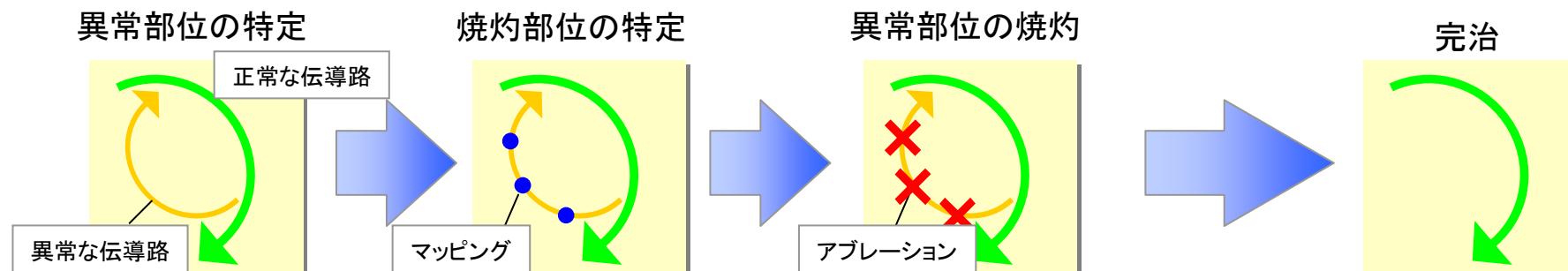
例1. リエントリーによる頻脈



例2. 異常自動能による頻脈



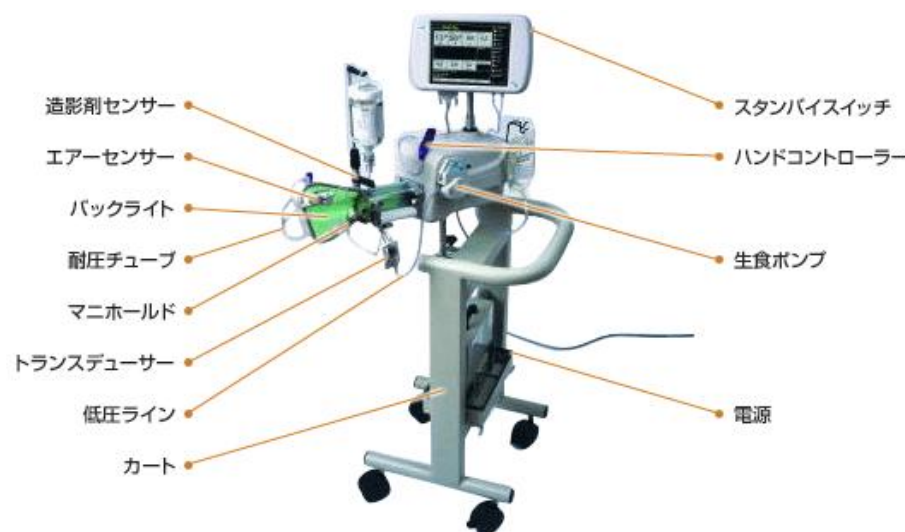
アブレーション治療の手順



当社商品の紹介②：自動造影剤注入装置「ACIST」

心筋梗塞、狭心症の原因「血管の狭窄・閉塞」の正確な診断に貢献

循環器用に特化した血管造影(アンギオ)用インジェクタ「ACIST」



心臓血管の
イメージ図



「ACIST」による血管造影



検査で使用するディスポーザブル“専用キット”



当社商品の紹介③:「エキシマレーザ血管形成システム」

戦略商品 CVX-300 エキシマレーザを利用した“新医療デバイス製品”

1. 本体外観



2. 使用カテーテル



2-2. Turbo Booster

Guidewire

Laser Catheter

Distal Marker

Orientation Band

Turbo Booster

X線不透過ライン

ガイドワイヤルumen

光ファイバ

特徴1. 蒸散効果によるプラークの蒸散、除去が可能

・周辺組織の熱変性が少なく、合併症の発生を抑制

特徴2. 虚血分野の血管外科領域での治療も対応可能

対象市場:「冠動脈形成術」「末梢血管形成術」「ペーシングリード拔去術」

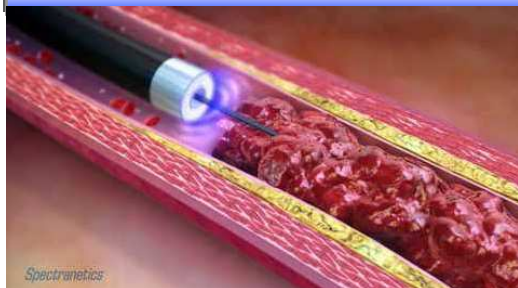
(ご参考)エキシマレーザーの特長:蒸散効果

プラーク組織の分子結合を破壊、10 μ 以下の微小片とガスに分解

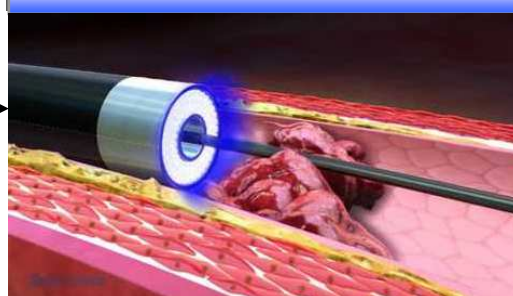
病変部へのガイドワイヤー通過



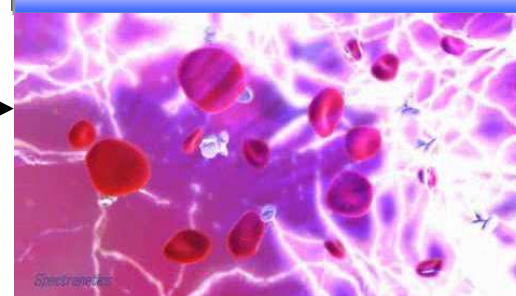
レーザカテーテルの挿入



病変部へのレーザ照射



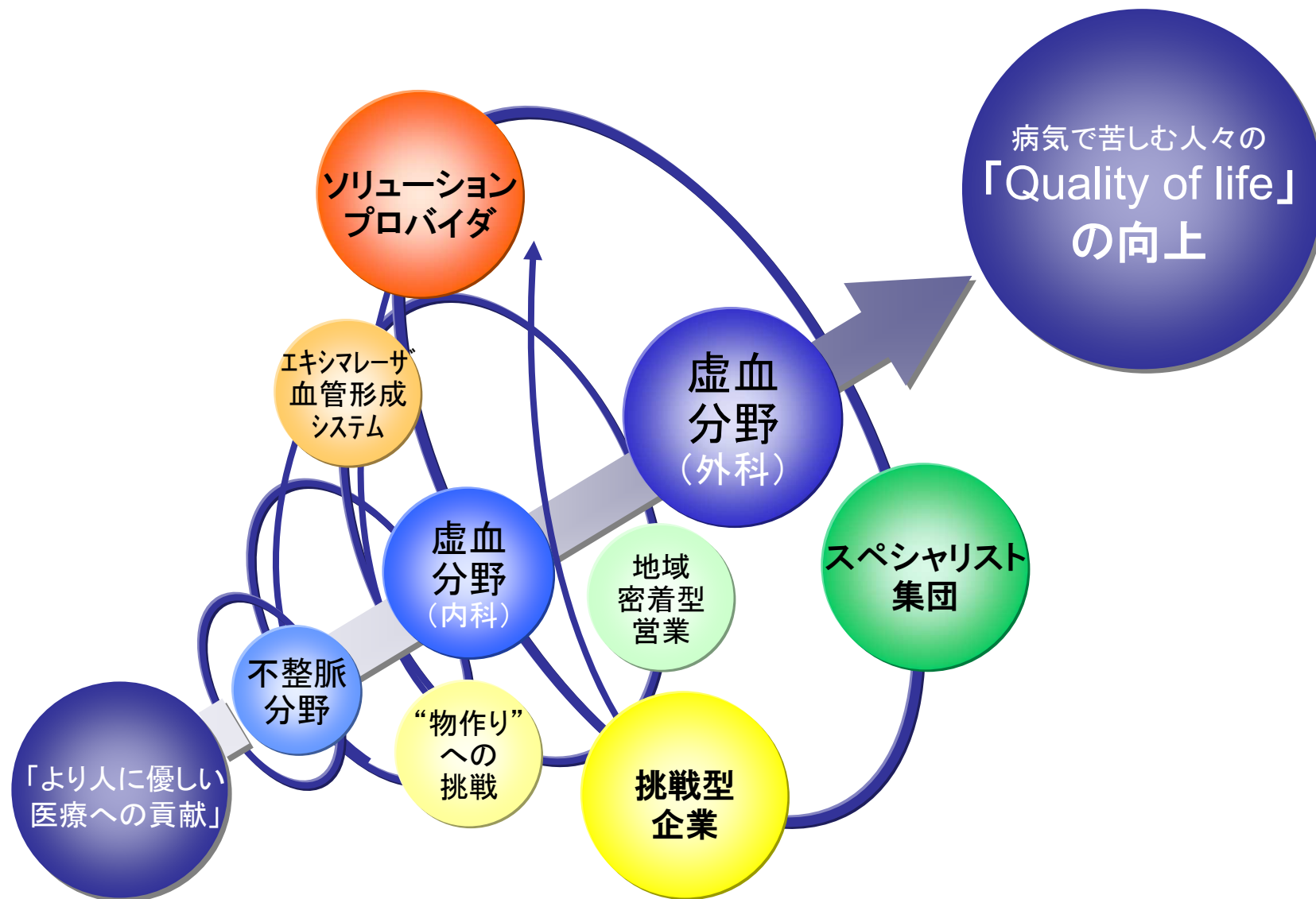
病変部プラークの蒸散



レーザーカテーテル(滅菌品)

循環器専門に発展を目指す“スペシャリスト集団”

医療現場に携わる企業としての使命を果たし、企業発展を実現



I 会社概要

II 決算(実績と予想)

III トピックス(人工血管事業)

08/3期 中間決算概況(全体損益)

(百万円、%)

	07/3中間期		08/3中間期	
	金額	増減率	金額	増減率
売上高	4,508	+21.8	5,595	+24.1
売上総利益	1,042	+11.2	1,184	+13.6
販売費および一般管理費	899	+13.7	1,020	+13.4
営業利益	142	-2.6	163	+14.7
経常利益	140	-3.9	138	-1.0
中間純利益	61	-26.1	78	+26.8

Point①:売上高は前年同期比24.1%増。営業利益は同14.7%増を確保。

Point②:経常利益は株式上場に伴う費用負担から微減。

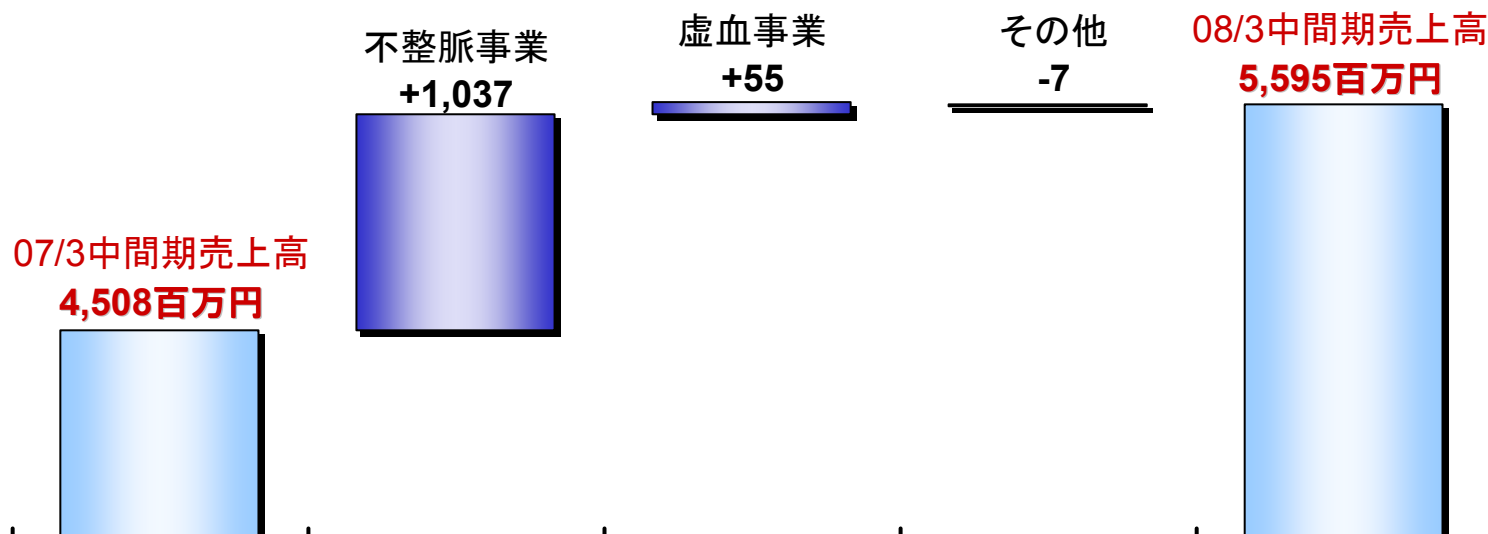
但し、中間純利益は前年同期比26.8%増を確保。

(注)07/3中間期の増減率は、06/3中間期(上場前)の財務諸表に基づき算出しています。なお、当該財務諸表については、旧証券取引法第193条の2の規定に基づく監査を受けておりません。

08/3期 中間決算概況(事業区分別)

(百万円、%)

	07/3中間期		08/3中間期	
	金額	増減率	金額	増減率
不 整 脈 事 業	3,853	+22.8	4,891	+26.9
虚 血 事 業	634	+16.2	689	+8.8
そ の 他	21	+18.4	14	-33.2
合 計	4,508	+21.8	5,595	+24.1



(注)07/3中間期の増減率は、06/3中間期(上場前)の財務諸表に基づき算出しています。なお、当該財務諸表については、旧証券取引法第193条の2の規定に基づく監査を受けておりません。

08/3期 業績予想(全体損益)

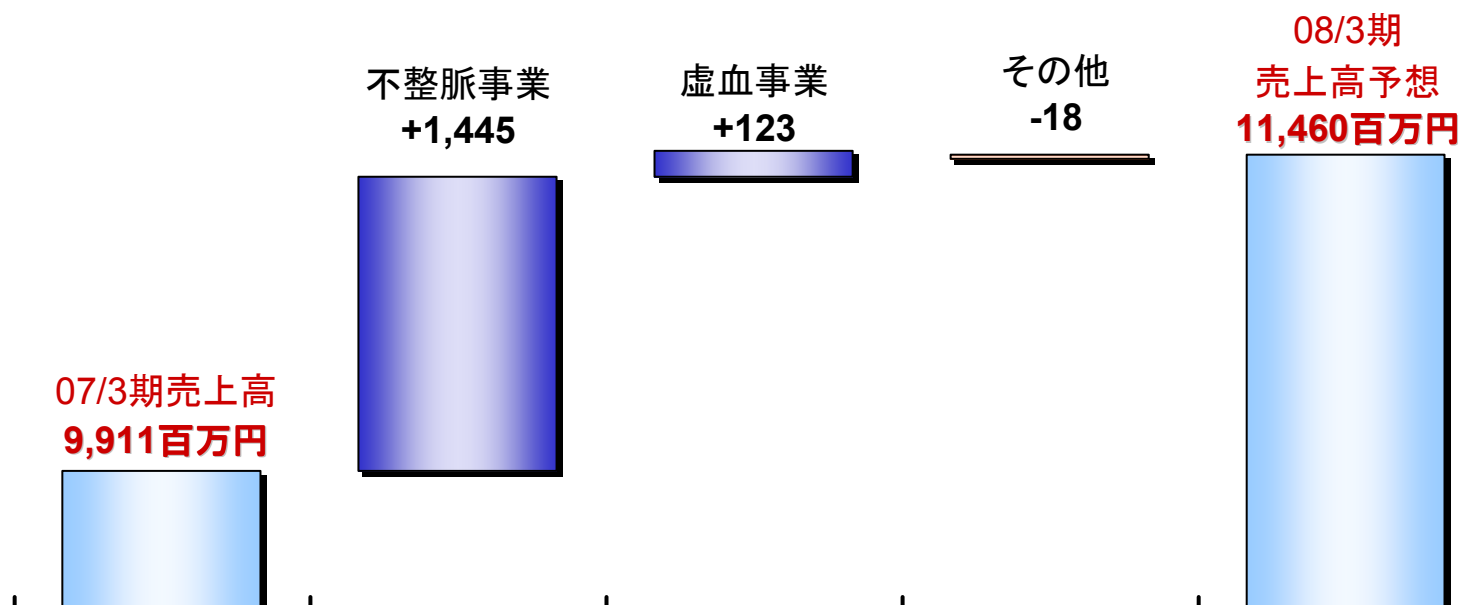
(百万円、%)

	07/3通期(実績)		08/3通期(予想)	
	金額	増減率	金額	増減率
売上高	9,911	+25.0	11,460	+15.6
営業利益	364	+5.5	427	+17.3
経常利益	364	+11.6	420	+15.4
当期純利益	193	+10.1	228	+18.0

08/3期 業績予想(事業区分別)

(百万円、%)

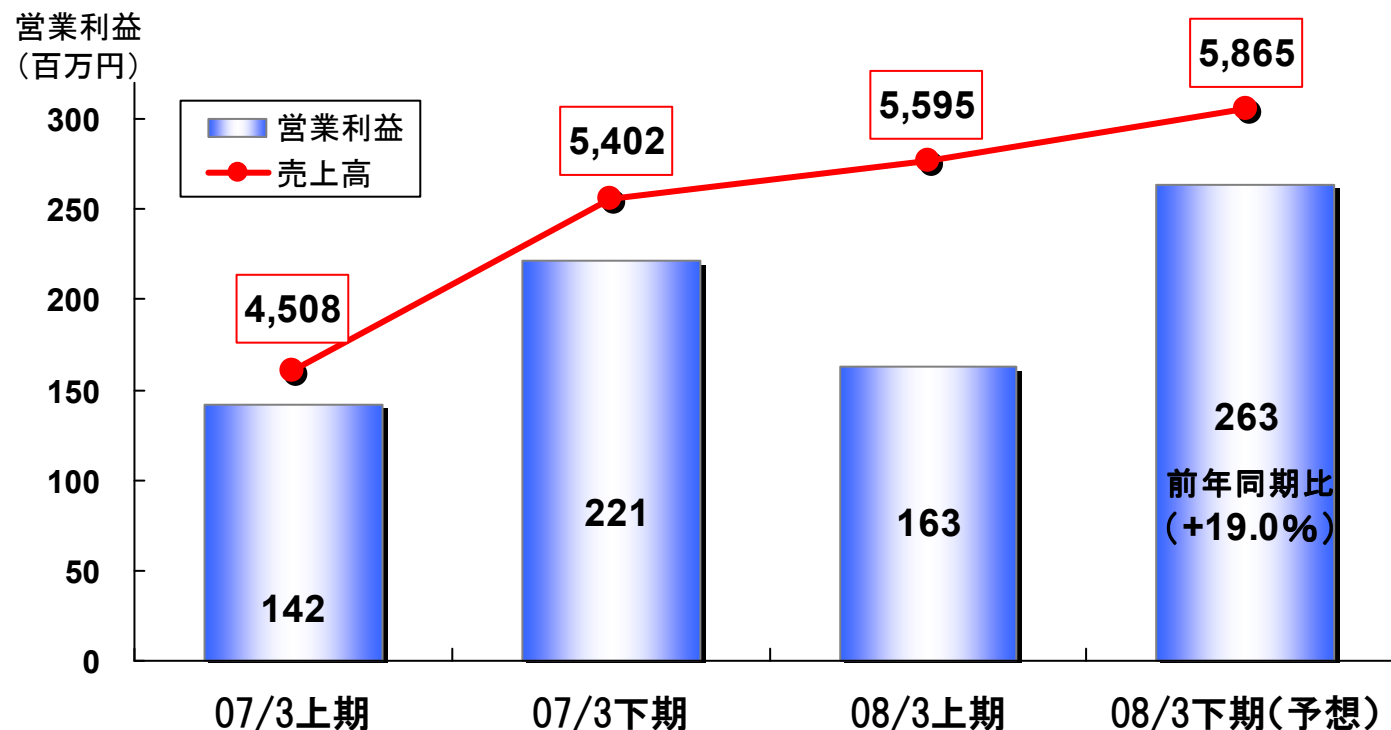
	07/3通期 金額	08/3通期(予想)	
		金額	増減率
不整脈事業	8,389	9,834	+17.2
虚血事業	1,461	1,584	+8.4
その他	60	42	-30.4
合計	9,911	11,460	+15.6



半期業績推移(実績及び08/3下期予想)

(百万円、%)

	07/3上期	07/3下期	08/3上期	08/3下期(予)	前年同期比
不整脈事業	3,853	4,535	4,891	4,942	+9.0
虚血事業	634	827	689	895	+8.2
その他	21	39	14	28	-28.2
売上高合計	4,508	5,402	5,595	5,865	+8.6



1株当たりの指標等

	07/3 通期	08/3通期予想 前回(2007.5.15)	08/3通期予想 今回(2007.11.14)
1株当たり年間配当金(円)	50.00	48.00	50.00
1株当たり純資産(円)	1,948.42	-	-
1株当たり当期純利益(円)	360.35	342.13	343.88
総資産(百万円)	4,781	-	-
純資産(百万円)	1,048	-	-
自己資本比率(%)	21.9	-	-

(注)07/3期 1株当たり年間配当金の内訳は、普通配当45円、記念配当5円です。

I 会社概要

II 決算(実績と予想)

III トピックス(人工血管事業)

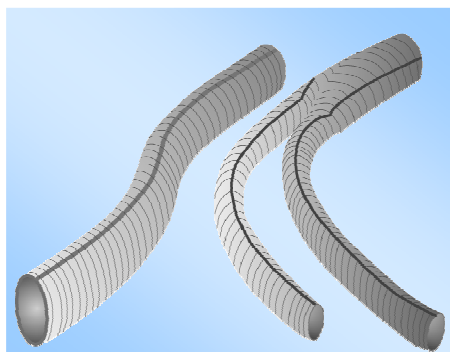
人工血管とは？

血管移植の材料として用いられる人工の血管

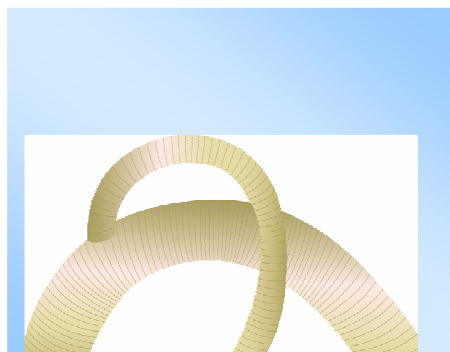
人工血管を使用する疾患・部位・使用方法

- 主に血管壁が弱くなり膨らむ「動脈瘤」の治療に使用。
このほか、解離、閉塞性動脈硬化症の治療などにも使用。
- 胸部、腹部の大動脈、末梢動脈(8mm以上)に使用。
- 疾患部位の形状・大きさに合わせて選択、適宜切断して使用。

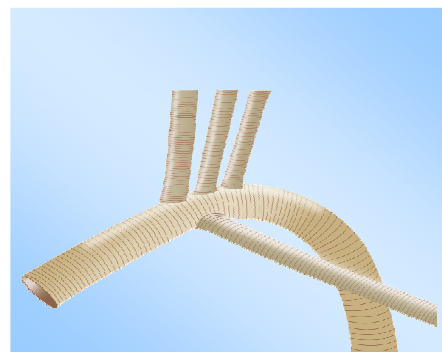
様々な形状の人工血管が上市されている



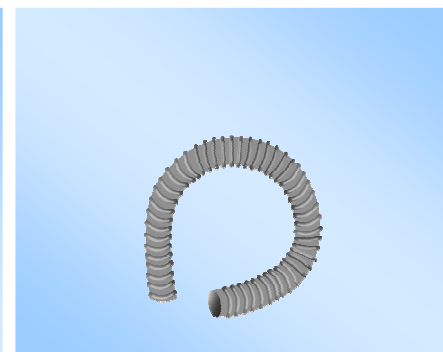
直管(左)／Y字管(右)



1分枝管



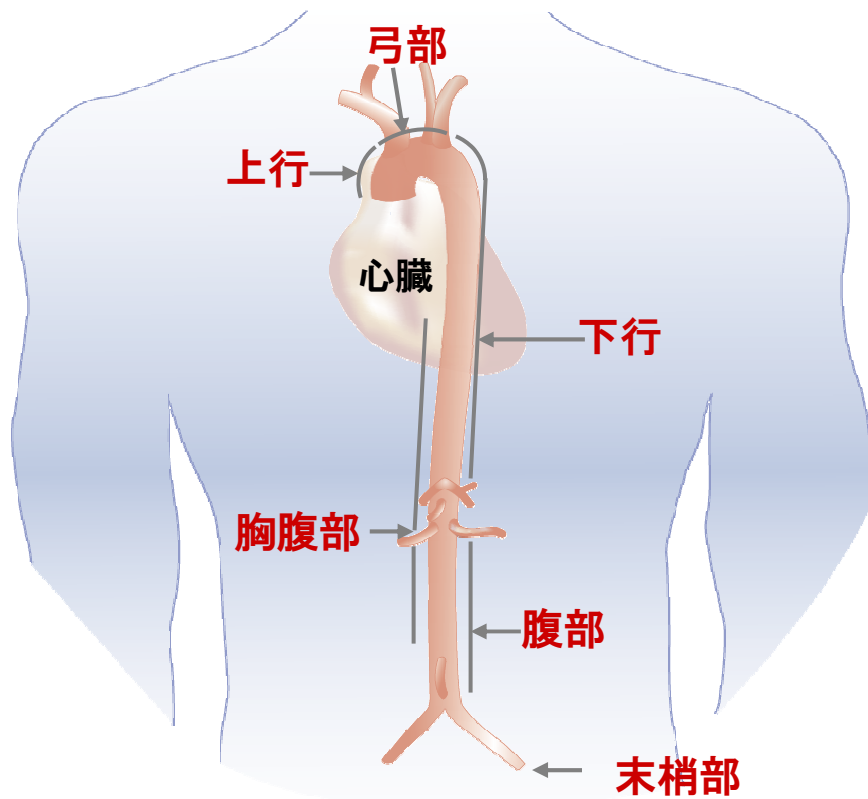
4分枝管



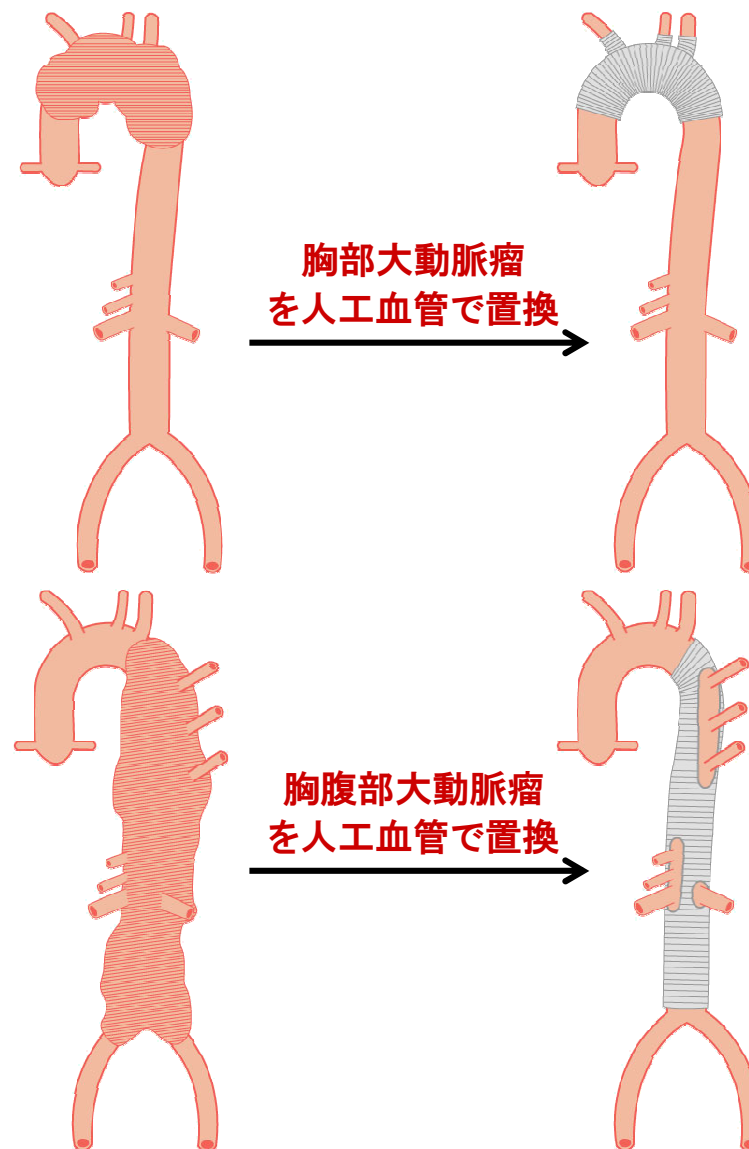
末梢用

(ご参考)人工血管による治療イメージ

治療部位(イメージ図)



人工血管による治療イメージ(例)



人工血管に求められる主な特性

生体との親和性

- 生体組織が人工血管に入り込むことで、内腔側（血液接触面）と外側の組織治癒により血管再生が促進される。

低漏血性

- 構造（織り／編み）の改善のほか、コーティング材を使用することで、漏血性を高めることがある。

柔軟性・ 手技操作性

- 手術中に任意の長さや切り口にカットして使用される。
柔軟性があり、生体側の血管径に合わせての縫合が容易。

術後の炎症反応、 感染等

- 異種蛋白の含有などに起因する。生体反応（発熱）。
異物反応が少なく、術後の感染が少ない。

劣化しない・ 拡大しない

- 移植後、簡単に取り替えることはできない（永久留置型）。

DVxの人工血管事業

過年度に製品化された人工血管の再現(現在は製造されていない)

- 野一色泰晴氏(横浜市立大学大学院教授)が考案した基本原理を使用。
- 野一色氏と共同で当該製品の製造販売を行う計画。
- 当該製品の製造販売承認を当社が承継(2005年11月)。



独立行政法人科学技術振興機構(JST)の委託開発事業に選定

- 2006年3月に「新技術開発委託契約」を締結(開発助成金枠420百万円)。



テクノロジーセンターにて人工血管の試作を開始(2007年2月)



(クリーンルーム内の試作風景)



(試作品開発の風景)

DVxが再現を目指す人工血管

■ポリエステル(超極細繊維)を使用

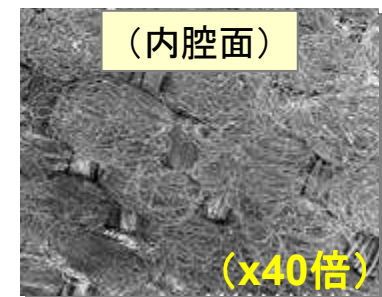
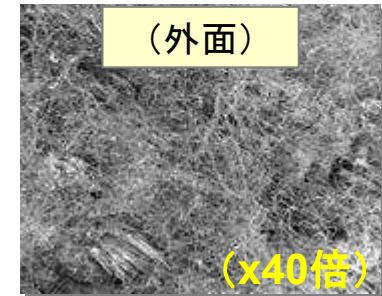
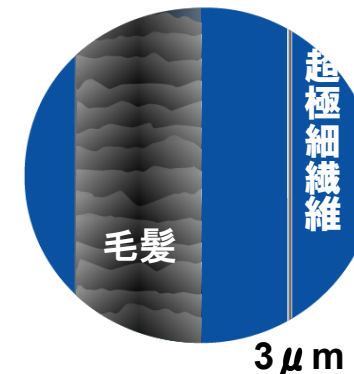
■繊維間隙を極めて狭くした人工血管

✓通常繊維間隙間に超極細繊維を絡ませる

■生体由来コーティング材料を 使用していない人工血管(第一期製品開発)

毛髪と超極細繊維との比較

超極細繊維の交絡



DVx人工血管の特長

生体との親和性が高い(組織治癒性が高い)

- 人工血管の繊維隙間に細胞が入り込み、生体組織と一体化する。(血管再生を促進)

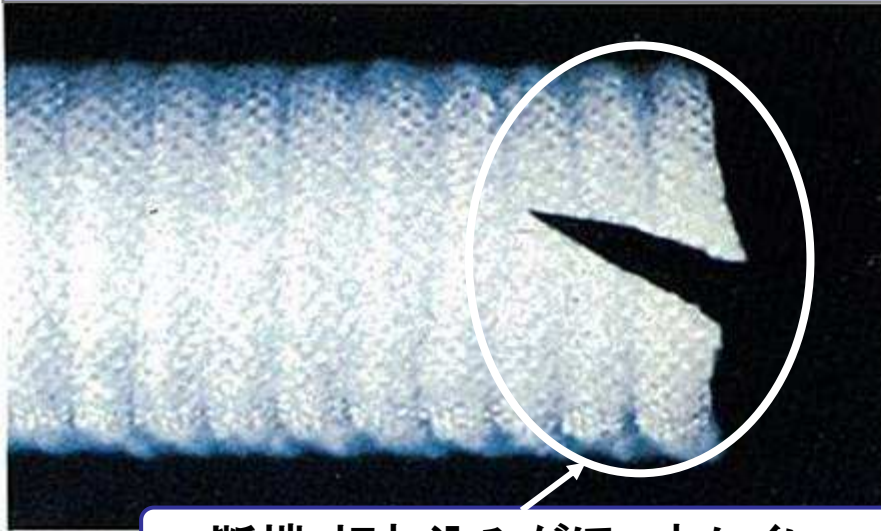
低漏血性(←血小板の付着による人工血管壁内での血液凝固を促進)

- 超極細繊維の使用、構造特性(織り)を工夫により、繊維総表面積を拡大。

柔軟性があり、切断・縫合など手技操作性が良い

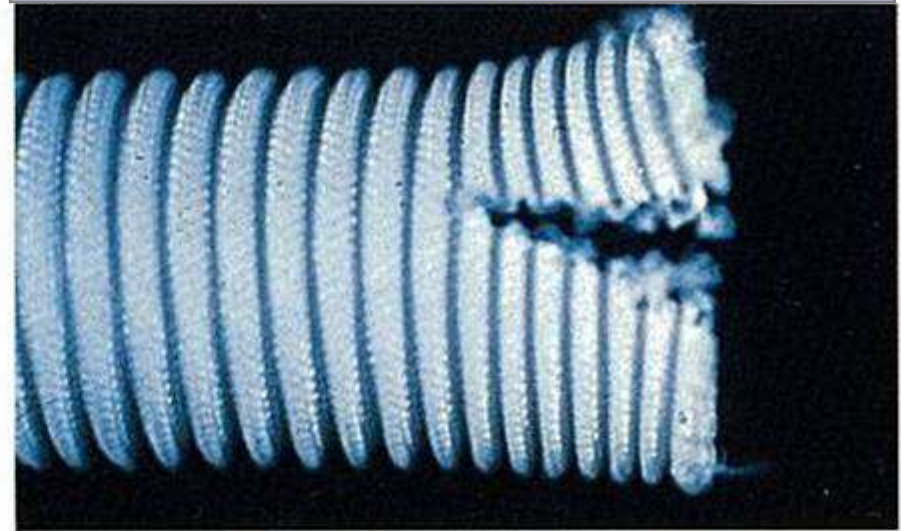
高品質グラフトがもたらす手技操作性の良さ

超極細繊維グラフト



断端・切れ込みがほつれにくい

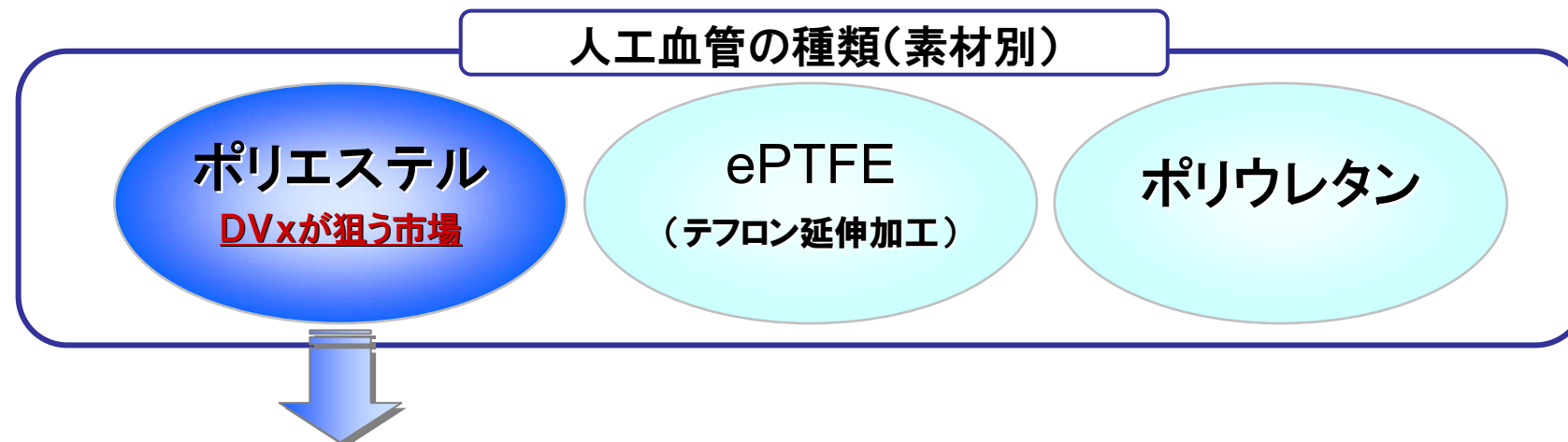
他Wovenグラフト



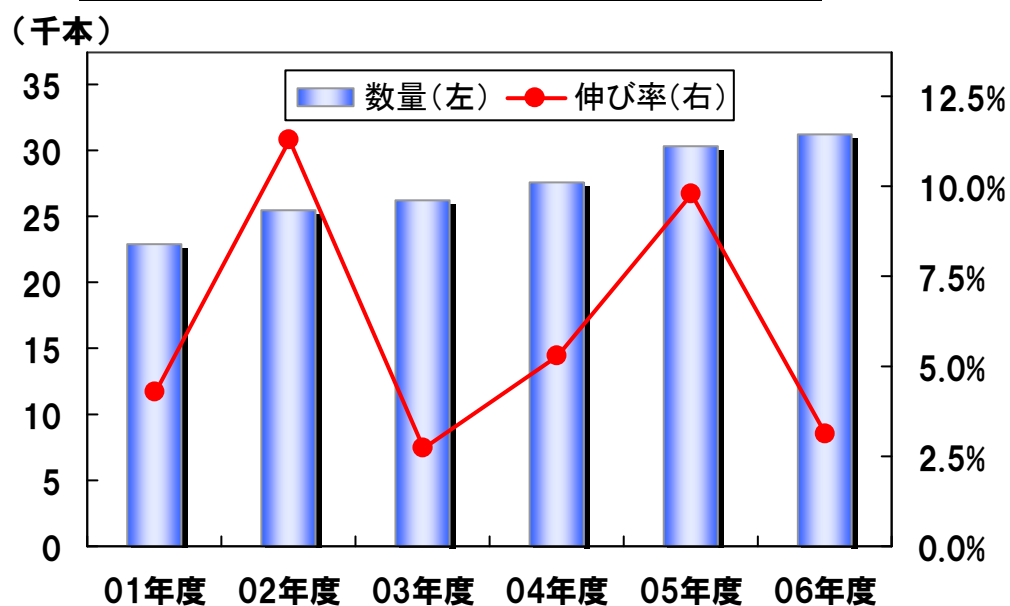
- ほつれにくい、柔らかい
 - ⇒ カット(任意の長さや切り口にする)、針刺し、縫合が容易
 - ⇒ 生体の血管径へ合わせやすい

人工血管事業の市場性

人工血管の種類(素材別)

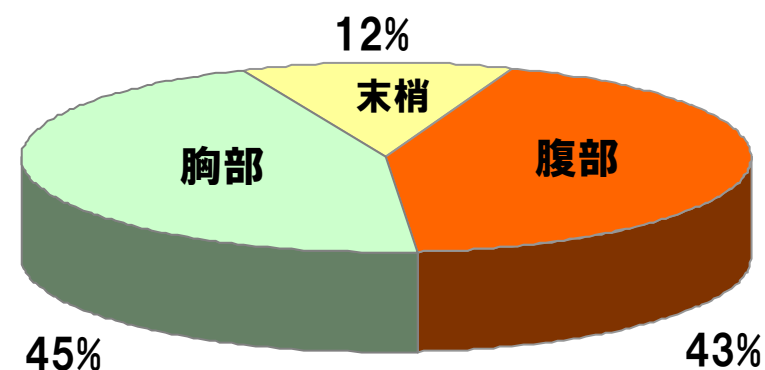


ポリエステル人工血管の市場推移(国内)



(資料) 矢野経済研究所

ポリエステル人工血管の部位別構成 (06年度 数量)

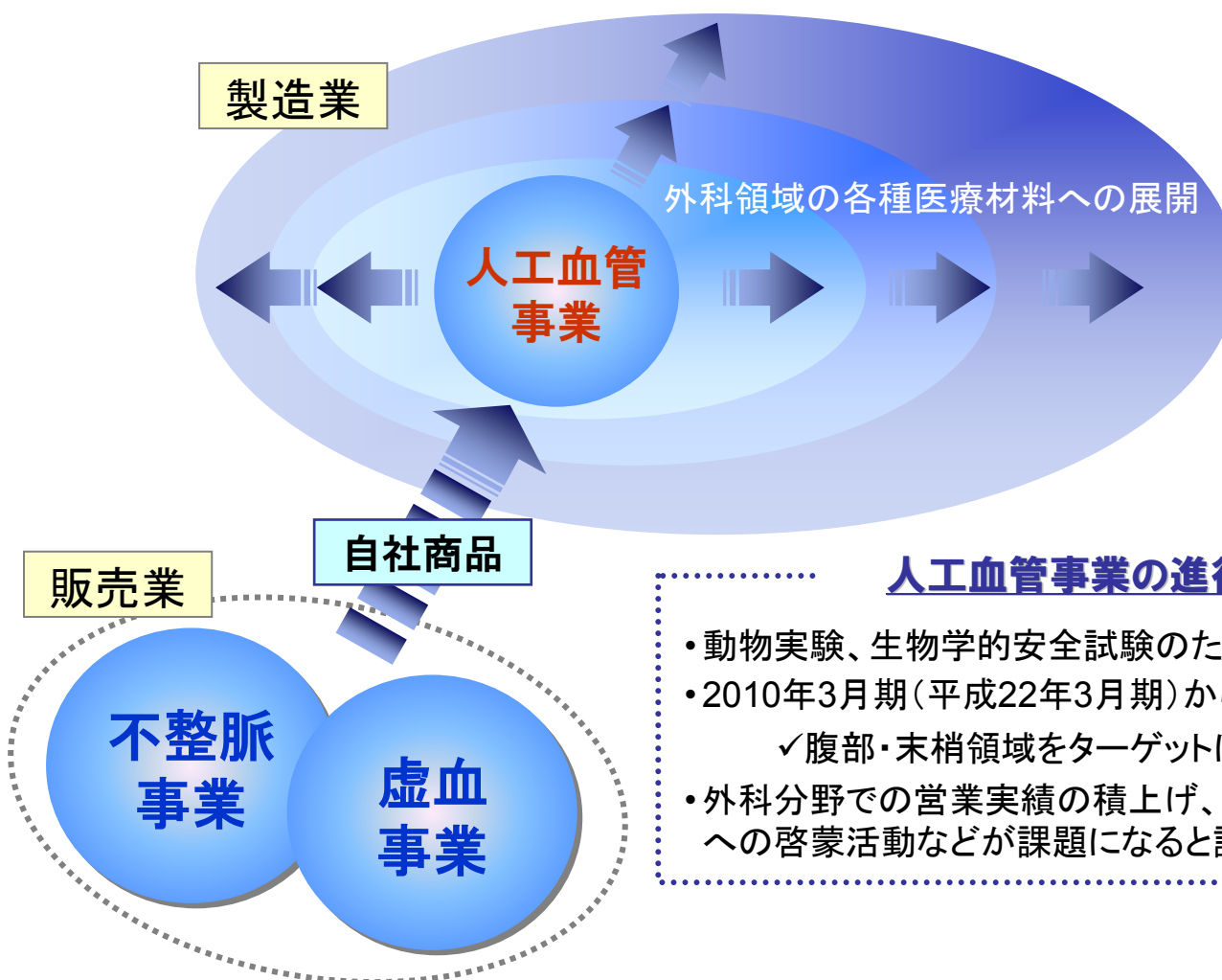


ポリエステル人工血管の市場規模
⇒約70億円(推定)

人工血管事業を立ち上げ、更なる飛躍へ

人工血管事業⇒外科領域(虚血)への進出、“物作り”への挑戦

製造業への進出・事業領域の拡張



人工血管事業の進行状況

- 動物実験、生物学的安全試験のためのサンプル作成中。
- 2010年3月期(平成22年3月期)からの販売開始の予定。
 - ✓ 腹部・末梢領域をターゲットに開発を計画。
- 外科分野での営業実績の積上げ、術式等に関する医師への啓蒙活動などが課題になると認識。



**Development
Venture**

xー「未知数」「無限の可能性」

ディーブイエックス株式会社 (DVx Inc.)

本資料における注記事項

- ◆ 本資料は投資家の参考に資するため、ディービエックス株式会社(以下、弊社)の現状を理解していただくため作成したものです。
- ◆ 本資料に記載された内容は、現時点において一般に認識されている経済・社会の情勢及び弊社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

- ◆ 本資料ならびにIR関係についてのお問い合わせ先

IR・広報室長 田島 恵美子 TEL:03-5985-6827 FAX:03-5985-6106

URL <http://www.dvx.jp/>